

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	南木曾発条株式会社					
代表者名	氏名	安井 隆幸	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県 木曾郡 南木曾町 読書 字 川向 2820					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	3 1 輸送用機械器具製造業				
主たる事業の概要	線ばね、電子部品、樹脂部品製造業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2,372	2,301	2,242	2,371	2,257
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	4,456	4,322	4,206	4,431	4,209
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	8		8	8	8
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	19				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

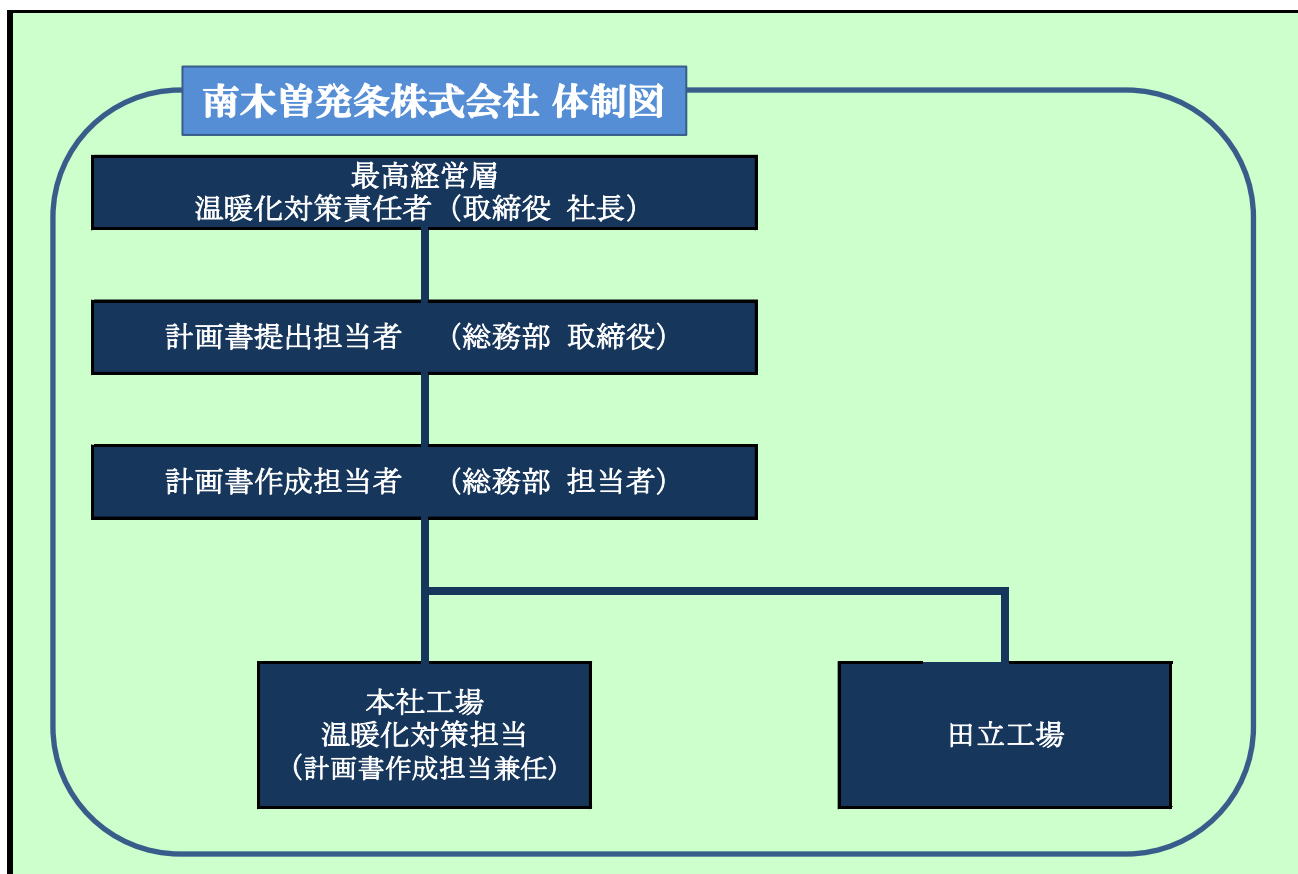
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	https://nagiso-hatsujo.co.jp/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

- ・環境管理体制を整備し、環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。
- ・環境汚染の未然防止及び環境負荷の削減を図ります。
- ・以下の項目について優先して活動し、環境保全に取り組みます。
 - ・排水の適切な処理による自然環境の保護
 - ・廃棄物の削減と省資源・省エネルギー活動の推進
- ・この方針に沿って、環境に対する目的・目標を定め、見直しを行ないます。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

- ・実行委員会で四半期ごと確認・報告

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	4,456	t-CO ₂	生産量	940.00	単位	百万個
2019年度	調整後排出量	4,456	t-CO ₂	基準原単位	4.74	t-CO ₂ /	百万個
目標年度	目標排出量	4,322	t-CO ₂	目標原単位	4.60	t-CO ₂ /	百万個
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	3年間で原単位比率3%の削減目標を達成する。						
第一年度	排出量	4,206	t-CO ₂	生産量	823.00	単位	百万個
	削減率	5.61	%	原単位	5.11	t-CO ₂ /	百万個
2020年度	調整後排出量	4,206	t-CO ₂	原単位削減率	-7.81	%	
	削減率	5.61	%				
排出量等の増減理由	生産性向上 改善が進んだ。						
第二年度	排出量	4,431	t-CO ₂	生産量	1,010.00	単位	百万個
	削減率	0.56	%	原単位	4.39	t-CO ₂ /	百万個
2021年度	調整後排出量	4,431	t-CO ₂	原単位削減率	7.38	%	
	削減率	0.56	%				
排出量等の増減理由	新事業である樹脂部品の生産を田立工場を開始した。 旧式設備の廃棄及び改善が進んだ。						
第三年度	排出量	4,209	t-CO ₂	生産量	963.00	単位	百万個
	削減率	5.54	t-CO ₂	原単位	4.37	t-CO ₂ /	百万個
2022年度	調整後排出量	3,639	t-CO ₂	原単位削減率	7.80	%	
	削減率	18.33	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	<p>①旧式設備(加工機・熱処理炉)の廃棄が進んだ。</p> <p>②2022年9月より各工場、全社一斉に、25% CO2フリー電気へ切り替えを実施した。</p> <p>③設備投資を抑え、全社でSDGsへの取り組み(※省エネ改善ポイント)による活動成果が出た事で目標をクリアする事が出来た。</p> <p>※トヨタの省エネ改善ポイント6つの心得 1)ヤル 2)ナス 3)トル 4)サゲル 5)ヒウ 6)カエル</p>						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	19	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	310200	定期的な点検	2020～ 2021	0	2020～ 2022	0
2	エネ起	310400	エネルギー使用量の管理	2020～ 2021	50	2020～ 2022	2.7
3	エネ起	320101	空気比の管理	2020～ 2021	3	2020～ 2022	0
4	エネ起	320104	燃焼設備の保安全管理	2020～ 2021	20	2020～ 2022	22
5	エネ起	330208	空気調和設備の保安全管理	2020～ 2021	11	2020～ 2022	15
6	エネ起	350601	変圧器の需要率管理	2020～ 2021	0	2020～ 2022	0
7	エネ起	350602	受電端力率の管理	2020～ 2021	0	2020～ 2022	0
8	エネ起	350603	単相負荷の管理	2020～ 2021	0	2020～ 2022	0
9	エネ起	350605	受変電設備及び配電設備の保安全管理	2020～ 2021	0	2020～ 2022	0
10	エネ起	350606	その他の電気使用設備に係る管理	2020～ 2021	50	2020～ 2022	60

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,371	1	3,118	1	3,336	1	3,053
1,500k1未満	1	1,085	1	1,088	1	1,095	1	1,156
合計	2	4,456	2	4,206	2	4,431	2	4,209

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車	1	1	1	1
その他 (ハイブリッド等)	3	4	4	4
合計	4	5	5	5
自動車総数	8	8	8	8
次世代車導入割合	50	62.5	62.5	62.5

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	出勤時は公共交通機関を使用
自転車の利用促進	自転車置き場を整備し、通勤時の利用を促進
来客者の交通対策	該当せず
物流の合理化	

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	名称	ISO14001	2002
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

<p>各部署 環境目的・目標を設定し改善活動を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年9月～25%CO2フリー電気への切り替え(本社工場・田立工場) ・老朽化生産設備の廃棄 ・旧型熱処理炉の廃棄 ・工場照明及び機器上の間接照明のLED化への推進と改善 ・インバーター制御モーターへの推進と改善 ・高効率モーターへの推進と改善 ・各部署のマネジメントプログラムより改善実施 ・改善提案(創意工夫)活動により環境改善活動の推進 ・生産性向上改善の推進
--